



### ICTスクール構想の整備と日常活用

#### 日常的に使うことが校務改善の第一歩

ICTスクール構想は、日本の教育現場におけるICT（情報通信技術）の導入を推進する取組である。これにより、多くの学校が進化を遂げている。左記のようなステップを進めることが効果的である。

#### 1 日常業務での活用

教師がまずは日常業務でICTを活用し、その便利さを実感することが重要である。例えば、授業計画の作成や児童生徒の成績管理などにICTツールを使用することで、効率が大幅に向上する。

#### 〈校務でクラウドを活用する〉

- ・名簿・在籍データ等の共有による省力化
- ・帳票作成の省力化・時間短縮・負担軽減
- ・各種児童生徒情報の蓄積
- ・情報共有による指導の質の向上
- ・保護者とコミュニケーションの円滑化
- ・教育のICT活用力向上による授業改善
- ・学校経営の改善

#### 2 授業活用のイメージをつかむ

日常業務でICT活用の体験を通じて、どのように授業にICTを取り入れるかのイメージをつかむことができる。

- ・Google Classroomなどのツールを使って、児童生徒との交流や課題の配信・提出
- ・ICTを活用した授業参観や模擬授業の体験
- ・校内研修などでICTを活用し、授業と同じ環境で学びを体験

#### 3 スマートステップでの導入

無理なく、少しずつ授業にICTを取り入れることが大切である。例えば、最初は簡単なクイズやアンケートをオンラインで実施することから始め、徐々に授業全体にICTを活用する範囲を広げていくことがあげられる。

- ・簡単なクイズやアンケート、カメラ機能を活用
- ・共同編集で学習のまとめ、振り返りで相互参照

これらの校務の情報化は、「①業務の軽減と効率化」「②教育活動の質の改善」へとつながる。

### 先進校実践から学ぶ

ここで、文科省「Study Style」職員同士でつながるに掲載されている先進校実践事例を紹介する。

#### 【職員会議のペーパーレス化】

クラウド上で資料を共有することで、印刷、製本の時間を短縮することができる。また、個人的に必要なページのみを印刷することで、用紙やインクの節約になる。

Web会議ソフトを活用することで、遠隔会議を行いながら会議資料等の資料が閲覧できるため、全員で職員室に集まることなく、時間を効率的に使うことができる。

#### 【離れていてもクラウドを活用して情報共有】

各種資料を共同編集で作成する。例えば、指導案作成を複数校の教師で意見交換しながら共同編集することで、集まる負担を削減できる。

表計算ソフトをクラウド上で共有化して、様々な情報をいつでもどこからでも入力できるようにする。個人が意見を集約して共有する手間と時間が削減される。

#### 【授業研究会におけるクラウド活用】

これまでは、意見等を付箋に書き出し、拡大した指導案に貼って、付箋操作をしながら意見の共有や集約をしていた。クラウド環境の共同編集機能を活用することで、各参加者が意見を書き込んでいくので、共有に費やしていた時間が圧倒的に短縮され、協議の時間を十分確保できる。（職員研修の質向上）

【出典】令和6年度学校教育の情報化指導者養成研修（水谷年孝） 講義資料

#### 本研究所における研修DX・校務DXの推進

- ・各種研修会の内容・効果性を鑑み、オンデマンド+対面での研修の充実
- ・各種研修受講対象者への研修資料提示、報告書などの提出、連絡事項をGoogle Classroomを活用して負担軽減。
- ・一人一台端末を活用した職員研修の推進（教師も生徒と同じ環境で学べる研修）
- ・「学校ポータルサイト編集操作の講座を開催」

※日時、内容など詳細は、後日周知。

「那覇市ICT情報教育推進部会実践事例サイト」にて、授業や校務等、様々なICT活用事例を掲載。



### 10月 教育研究所事業

- 3日（木）第123期教育研究員入所式
- 8日（火）研究員：テーマ検討会
- 22日（火）研究員：項立て検討会
- 24日（木）ICT情報教育推進部会
- 30日（水）ICT情報教育推進部会（オンライン）
- 31日（木）初任者研修①
- 10月 中堅教諭指導主事参加授業（各学校代表授業者以外）

#### □初任者道徳代表授業



石嶺小 兼島修一朗 教諭 10/31



鏡原中 新垣友望 教諭 10/31

#### □情報教育推進部会



オンライン 10/30

#### □次年度研究員募集

◎応募期間 R6 10/1～11/30

◎応募方法等は、右のQRコードから、ご参照下さい。



### 令和6年度 第123期教育研究員

10/7(月)	研修① 研究のすすめ方Ⅰ(計画～全体構想)
10/9(水)	コミュニケーションスキル講座(吉田文子氏)
10/10(木)	研修② 研究の進め方Ⅱ(検証授業など)
10/16(水)	所長講話「研究の心構え」
10/25(金)	演習「テーマ・仮説と理論の整合性について」



入所式 10/3



所長講話 10/16



コミュニケーションスキル講座 10/9



オリエンテーション 10/7



テーマ検討会 10/8

#### □中堅研指導主事参加授業(9/3～10/30)



大道小 兼本清寿 教諭 10/29



安岡中 當眞 望 教諭 10/29